

# 民家フォーラム 2018

10/13(土)

時間(とき)が生み出す価値

民家再生

写真：フレメン写真製作所 伊藤留美子

## シンポジウム

会場：運河プラザ三番庫（小樽市色内2丁目1-20）

【入場券 1,000円、定員 150名】 13:00～17:30

13:00～受付 13:20～開会式

13:30～14:50 基調講演

「居場所をとどけて 君の椅子の13年」磯田憲一氏

15:00～16:00 事例報告

報告①「小樽の民家再生の立場から 一祝津のニシン漁家住宅の再生一」

駒木定正氏（北海道職業能力開発大学校 特別顧問）

報告②「厚真町の民家再生の立場から 一越中型民家と越前型民家の移築再生一」

大坪秀幸氏（厚真町産業経済課 参事）

報告③「北海道における民家再生の立場から 一断熱気密技術とともに一」

武部豊樹氏（NPO日本民家再生協会 理事、NPO北の民家の会 常任理事、北海道ビルダーズ協会 代表理事、武部建設 代表取締役）

報告④「北海道のヘリマネ講座の概要と多様な歴史的建造物 一北海道におけるヘリテージマネージャーの立場から一」

関川修司氏（北海道建築士会ヘリテージマネージャー特別委員会 委員長）

16:00～17:30 パネルディスカッション

パネラー：磯田憲一氏、駒木定正氏、大坪秀幸氏、武部豊樹氏、関川修司氏

進行：羽深久夫氏（北海道建築審査会 会長、NPO北の民家の会 理事長、札幌市立大学大学院 デザイン研究科 教授）

## 展示／民家再生相談会

会場：運河プラザ三番庫 中庭 【入場無料】 13:00～16:30

北海道文化財団 理事長、NPO北の民家の会 会長

磯田憲一氏

北海道旭川市生まれ。1967年北海道庁入庁。北海道総合企画部長などを経て北海道副知事となり、2003年に退任。2006年より、子どもの誕生に地元の職人が作った椅子を贈る「君の椅子」プロジェクトに取り組む（2015年9月、第37回サントリー地域文化賞を受賞）。現在は、（一財）北海道農業企業化学研究所 理事長、（公財）北海道文化財団理事長、旭川大学客員教授などを務める。



駒木定正氏



大坪秀幸氏



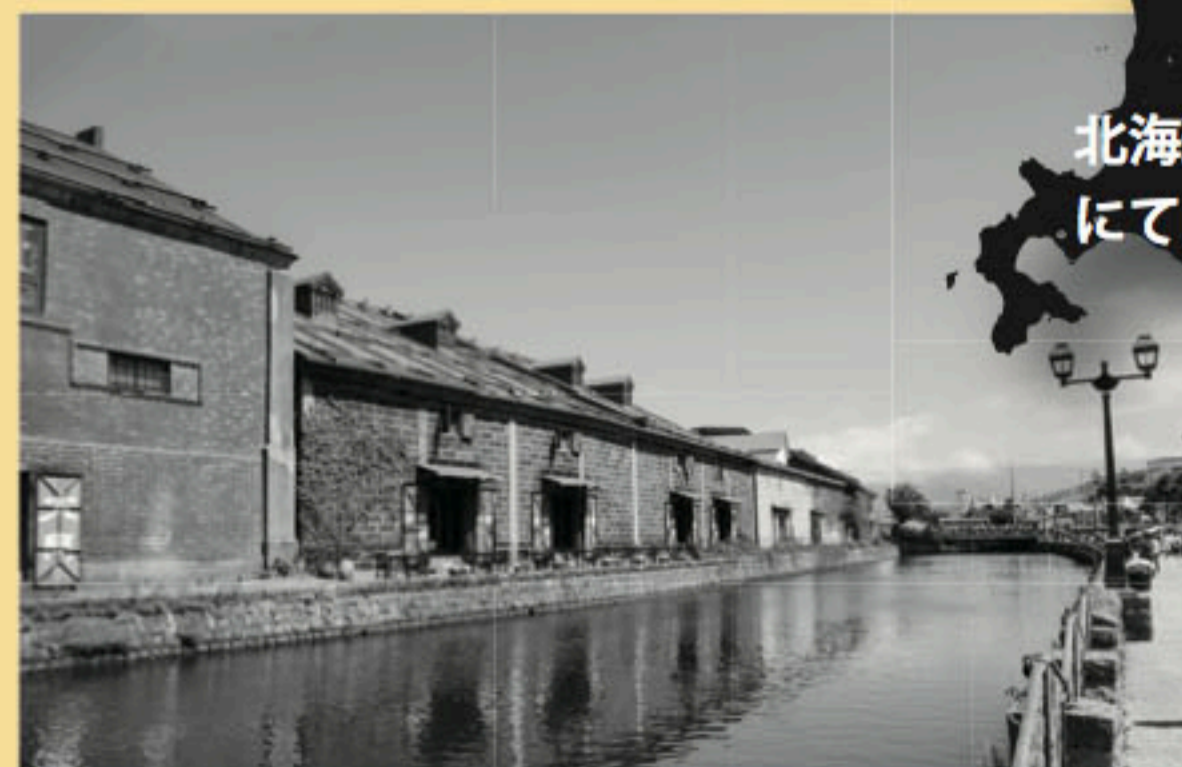
武部豊樹氏



関川修司氏



羽深久夫氏



北海道小樽市にて開催

主催 特定非営利活動法人 日本民家再生協会（認定NPO）

共催 特定非営利活動法人 北の民家の会

後援 農林水産省、国土交通省、環境省、文化庁、全国知事会、全国市長会、全国町村会、全国農業協同組合中央会、北海道、小樽市、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞社



お問い合わせ・お申込み

特定非営利活動法人（認定NPO）

日本民家再生協会

JAPAN MINKA REVIVAL ASSOCIATION  
〒102-0085 東京都千代田区六番町1-1  
電話 03-5216-3541(代) FAX 03-5216-3542  
http://www.minka.jp/



# 民家フォーラム 2018 ～時間（とき）が生み出す価値～

今年の民家フォーラムは北海道で開催されます。会場は運河の街として知られる北海道の小樽を中心とした道央地域です。明治時代、小樽は北海道開拓の最も重要な港湾でした。埋め立てられた土地には石造りの倉庫が建てられ、市街地には銀行、教会、料亭などが次々と建てられました。当時の最先端でハイカラなデザインの建物を見て、今後のまちづくりについて一緒に考えませんか。

## 13日（土） シンポジウム

【会場】 運河プラザ三番庫 【入場券】 1,000円 【定員】 150名

歴史的建造物の旧小樽倉庫を活用した空間「運河プラザ三番庫」にて、シンポジウムを開催します。基調講演は、(公財)北海道文化財団 理事長の磯田憲一氏による「居場所をとどけて 君の椅子の13年」。生まれてきた子どもに北海道産の木で作った椅子を贈る「君の椅子プロジェクト」。生活の中で使い込まれていく椅子は子供の成長と共に「時」を刻みます。過去と未来を繋ぐ「今（とき）」を語っていただきます。そのほか、道内の民家再生事例の報告、パネルディスカッションを行います。



小樽運河までは、JR小樽駅から徒歩10分です。

## 13日（土） 展示／民家再生相談会

【会場】 運河プラザ三番庫 中庭 【入場】 無料



懇親会会場「小樽倉庫 No.1」



美唄ツアー「アルテピアッツァ美唄」



小樽ツアー 鯨御殿「旧田中家」

## 13日（土） 懇親会

【時間】 18:00～20:30 【参加費】 4,500円

【会場】 小樽ビール「小樽倉庫 No.1」(小樽市港町5-4)

地ビール醸造メーカーの直営店。醸造所内にある歴史あるレンガ造りのビアパブで、地元の食材を使った料理と旧き良きドイツから受け継がれたビールを楽しみながら、民家談義に花を咲かせましょう。【定員 80名】

## 14日（日） オプショナルツアー

廃校跡地を再生した安田侃彫刻美術館 アルテピアッツァ美唄を巡る「美唄ツアー」、鯨御殿として知られる祝津の番屋を巡る「小樽ツアー」、かつての開拓使が建てた洋造ホテルなど札幌の歴史的建造物を巡る「札幌ツアー」の3つからお選びいただけます。※複数のツアーに同時参加はできません。【各ツアー定員 10名】



札幌ツアー「豊平館（ほうへいかん）」

## 参加申込書

ファクスまたは郵便にてお申込みのうえ、郵便振替口座（00190-0-396443 日本民家再生協会）に参加費をお振り込みください。振込用紙に「民家フォーラム 2018」と記入。払込人欄には必ず個人名をお書きください。9月中旬より、ご記入いただいたご住所にチケットをお送りします。

氏名	住所（〒 - ）	
電話	ファクス	E-mail

該当する項目に参加人数を記入し、合計金額を明記してください。

民家フォーラム (1,000円) × _____ 人	美唄ツアー × _____ 人	振込金額	
懇親会 (4,500円) × _____ 人	オプショナルツアー (各 1,000円) × _____ 人		合計 _____ 円
	小樽ツアー × _____ 人		
	札幌ツアー × _____ 人		

締め切り：10月8日（月） ※お申込み・お振り込みともに完了をお願いします。

お問合せ・お申込み先

特定非営利活動法人(認定NPO)  
日本民家再生協会  
JAPAN MINKA REVIVAL ASSOCIATION



〒102-0085 東京都千代田区六番町 1-1 TEL:03-5216-3541 FAX:03-5216-3542